

地域で子どもを見守りたい～「おのみなと子ども食堂」の取り組み～

新型コロナウイルス感染症は、地域で開設されている多くの子ども食堂を休止に追い込むなどの影響を与えました。そんな状況下でも継続して子どもたちへの支援に取り組まれた任意団体「おのみなと子ども食堂」理事の岡定紀さんにお話をうかがいました。

突然居場所をなくした子どもたち

おのみなと子ども食堂では、子どもだけでなく誰でも利用でき、多いときには150人以上の子どもの保護者が集まっています。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、3月から子ども食堂は休止に。また、学校も休校になってしまいました。子どもたちは突然「静かにしなくてはいい」「人に近づいてはいけない」「マスクをつけなくてはいけない」「友達と遊んではいけない」など様々なことを周囲の大人から要求されることになり、多くのストレスを抱えることになりました。

少しでも手を差し伸べるために

岡定さんたちは、このような状況では、社会的弱者である子どもたちには様々なし寄せがくるのではと感じたそうです。そこでまず休止している「子ども食堂」の代わりに、食材を配る「フードパントリー」を実施することにしました。そうすることで、より、短時間ではありますが、保護者や子どもと話ができて、生活困窮に陥っていないか状況を把握する事ができます。また、寄付金を使って、子どもたちに地域の飲食店のテイクアウト弁当を無料でプレゼントすることにしました。



飲食店のテイクアウト弁当の提供の様子

た。飲食店に呼びかけたところ、「子どもたちのためなら」と多くの飲食店が賛同してくれました。

「今回の取り組みは、無料で食事を提供するという事だけが目的ではなく、コロナ禍で子どもたちが我慢を強いられるなか、今まで以上に子どもたちを見守る必要があると考えました。一つの団体だけでは限界があります。多くの飲食店のみなさんに協力いただくことで、たくさんの方の目で見守ってもらえたらと思います。」と岡定さんは言います。

また、子どもたちが商品の交換に来店することで、同行していた保護者が、その店の商品を購入し、店の売り上げがアップするとう、思わぬ相乗効果があったそうです。



子ども向けにメニューを工夫したお店も

「子ども」の時代を守りたい思い

大人であれば、人生の一期の経験だったとしても、子どもたちは多感な時期を混然とした「コロナ禍」のなかで成長していきます。「子ども」という時期は、色々な人と触れ合う事で大人として成長していく大切な時間です。おのみなと子ども食堂は、今後も子どもの育ちに寄り添いながら、活動を徐々に広げていく計画です。そんな

おのみなと子ども食堂の会

TEL 090-8538-7949

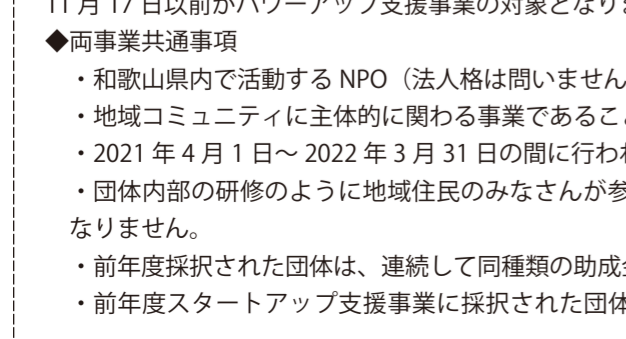
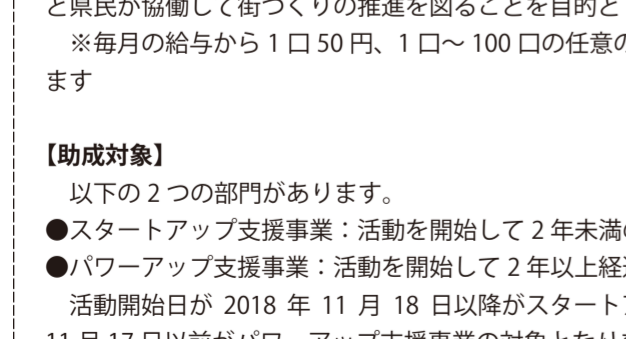
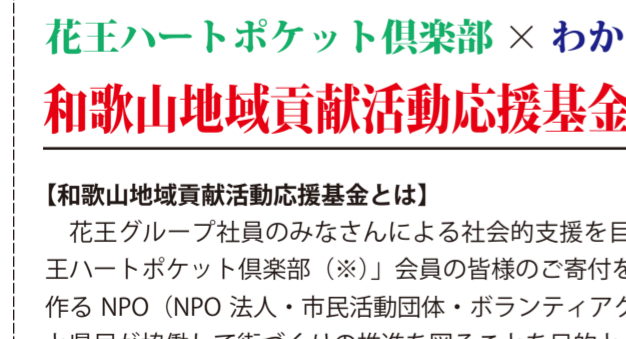
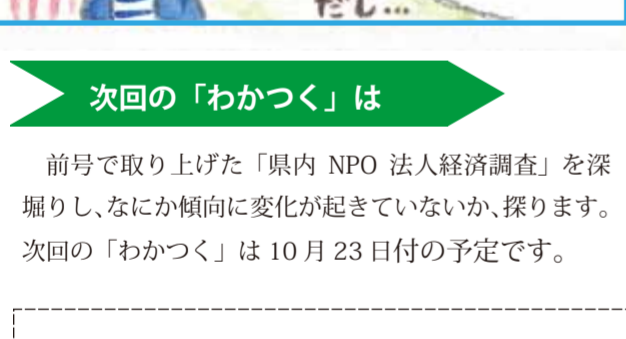
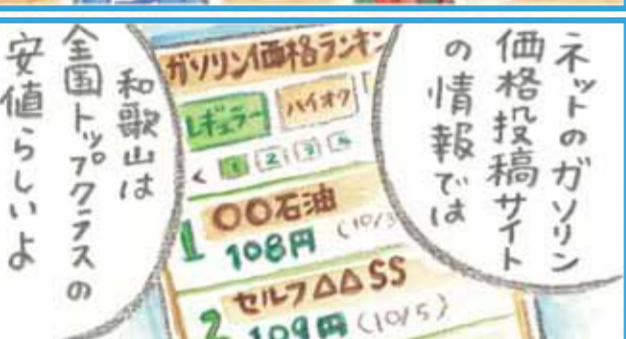
メール onominatokodomo@gmail.com

https://www.facebook.com/onominato.kodomo/

な「大切な時間を守りたい」という強い思いが伝わりました。(U・Y)



フードパントリーの様子



今回の「わかつく」は

前号で取り上げた「県内 NPO 法人経済調査」を深掘りし、なにか傾向に変化が起きていないか、探ります。今回の「わかつく」は 10月23日付の予定です。

花王ハートポケット倶楽部 × わかやま NPO センター

和歌山地域貢献活動応援基金 “わかやまいきいきファンド” 助成団体を募集しています

【和歌山地域貢献活動応援基金とは】

花王グループ社員のみなさんによる社会的支援を目的としたクラブ組織「花王ハートポケット倶楽部（※）」会員の皆様のご寄付を原資に、元気な和歌山を作る NPO（NPO 法人・市民活動団体・ボランティアグループ等）に対し、企業と県民が協働して街づくりの推進を図ることを目的とした助成を行います。
※毎月の給与から1口50円、1口～100口の任意の金額を積み立てられています

【助成対象】

- 以下の2つの部門があります。
- スタートアップ支援事業：活動を開始して2年未満の団体。
- パワーアップ支援事業：活動を開始して2年以上経過した団体。
- 活動開始日が2018年11月18日以降がスタートアップ支援事業、2018年11月17日以前がパワーアップ支援事業の対象となります。
- ◆両事業共通事項
 - ・和歌山県内で活動する NPO（法人格は問いません）であること。
 - ・地域コミュニティに主体的に関わる事業であること。
 - ・2021年4月1日～2022年3月31日の間に行われる事業であること。
 - ・団体内部の研修のように地域住民のみなさんが参加できない事業は対象になりません。
 - ・前年度採択された団体は、連続して同種類の助成金への申請はできません。
 - ・前年度スタートアップ支援事業に採択された団体が、今年度はパワーアップ支援事業に申請することはできません。

支援事業に申請することは可能です。

- ・1団体よりの重複した申請はできません。

【助成金額・団体数】

- スタートアップ支援事業：1助成5万円（4団体）
- パワーアップ支援事業：1助成10万円（3団体） 助成総額50万円

【応募方法】

申請書類に必要事項を記入のうえ、わかやま NPO センターまで、郵送または FAX またはメールにてお届けください。
なお、団体の情報開示の状況も審査対象になりますので、ウェブサイトやブログ、Facebook ページ等の URL があれば必ずご記入ください。
申請用紙は特設サイトからダウンロードできます。
<http://www.wnc.jp/kao/index.htm>

【締切】2020年11月17日（火）消印有効

【選考方法】

- 第1次審査（書類選考）
実施主体が設ける選考委員会で審議します。
- 第2次審査（投票選考）
花王ハートポケット倶楽部に参加している社員に、応募申請書を公開し、投票で採択団体を決定します。

※必要に応じ助成申請者に対し提出資料の追加を求めたり、訪問調査を行うことがあります。
※審査結果は2020年1月下旬頃に書面で通知する予定です。

【助成金の交付について】

2021年2月～3月頃に採択団体を対象に助成金贈呈式を開催します（会場は未定ですが、遠方の方には規定により旅費の一部を負担します）。
なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては中止またはオンラインでの開催の可能性があります。
その後、団体口座に銀行振込により交付します（個人口座には振込できませんのでご注意ください）。

【活動の報告について】

助成を受けた団体は、助成を受けた活動の様子をブログもしくは Facebook ページ等で随時掲載してください。事業終了後、活動報告・決算報告の作成・提出が必要です（様式は採択後案内されます）。

【助成申請先】

認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL:073-424-2223 FAX:073-423-8355 E-mail info@wnc.jp
（事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます）

【助成に関する相談窓口】

和歌山県 NPO サポートセンター
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-2 和歌山ビッグ愛 9 階
TEL:073-435-5424 FAX:073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp